



予算決算 常任委員会

令和6年度の活動状況

本委員会は議長を除く議員全員が所属し、部局別に6つの分科会を設け、詳細に審査・調査を行いました。また、正副委員長および理事による県外調査を実施し、近年注目されるエビデンスに基づく政策立案(EBPM)の手法を取り入れた、国の行政事業レビューについて、内閣官房行政改革推進本部事務局において現地調査を行ったほか、長野県庁を訪問し、県民参加型予算の取り組みについて長野県の担当者との意見交換を行い、県の予算審議等に生かしています。



国の行政事業レビューについて調査(東京都)

伊勢茶の振興に関する条例策定調査 特別委員会

令和6年度の活動状況

条例の策定に向け、県の関係部局や参考人から、伊勢茶の消費拡大に関する取り組みなどについて聴き取りを行ったほか、県の農業研究所、度会町役場、県内の茶業関係者等に現地調査を実施するとともに、静岡県茶業振興に関する条例、施策等を調査するため、県外調査を実施しました。

これらの調査から得られた知見を生かしながら、伊勢茶の振興につながるような実効性のある条例の策定を目指していきます。



世界農業遺産に認定されている茶草場農法を調査(静岡県)

ワンヘルス推進調査 特別委員会

活動結果

「ワンヘルス」とは、人および動物の健康ならびに生態系など環境の健全性を一つのものとして捉える考え方であり、近年急速に増加している人獣共通感染症対策として重要な考え方であるとされています。特別委員会では、先進県である福岡県の取り組みの調査、三重県獣医師会や三重県医師会等からの聴き取り調査を行い、活動のまとめとして、県民の皆さんにワンヘルスの理念や大切さを周知・啓発することが重要であるとの委員長報告を行いました。



四王寺県民の森(ワンヘルスの森)を調査(福岡県)

みえ現場 de 県議会

2月14日、令和6年度「みえ現場 de 県議会」を、熊野市文化交流センターで開催しました。県民の皆さんの多様な意見を県議会での議論に反映することを目的に、平成22年度から開催しているもので、今回は「SDGsにも貢献する森林・林業」をテーマに、木材流通における川上から川下の立場の6名の方からご意見を聴かせていただきました。

主なご意見

- 持続可能な循環型林業の確立のためには、三重県の林業らしい利益拡大の方策を考えていくべき。コストの削減は必ずしも利益拡大にはつながらない。
- 今、新たな担い手が入ってこない、いずれ林業の技術を伝える指導者がいなくなってしまう。
- 木に触れる機会を増やすことは林業の担い手の確保にもつながる重要なこと。学校の木造化・木質化を一層進めるべき。



みえ現場 de 県議会

東海北陸7県議会議長会議

1月30日、津市において、愛知県、静岡県、岐阜県、富山県、石川県、福井県および三重県の各県議会の議長と副議長が参加して東海北陸7県議会議長会議を開催しました。

会議では、各県に共通する広域的課題について意見交換を行うとともに、「カーボンニュートラル実現に向けた自動車産業への支援の拡充等について」などの議案を議決し、後日、要望書として国に要望しました。



ハラスメント防止研修会を開催

2月12日、「多様な人材が輝く三重県議会とするために」をテーマに、ハラスメント防止研修会を開催しました。第1部では、澁谷郁子弁護士から、ハラスメントに対する法的対応について、第2部では、萩原なつ子独立行政法人国立女性教育会館理事長・立教大学名誉教授から、政治分野における男女共同参画の現状と課題について講演いただきました。議員一人ひとりの意識をさらに高め、女性や若者など多様な人材が一層活躍できる議会を目指します。



審議結果と主な開催実績

審議結果

開会会議(1月20日)

可決した議案

予算

○ 令和6年度三重県一般会計補正予算(第5号)

※ 議案の概要、議員別の賛否等の状況などは、県議会ホームページの「本会議」からご覧いただけます。

議員別の賛否等の状況
(PDFファイル)



主な開催実績

1月

20日 **本会議(開会)**

議案1件上程・可決

予算決算常任委員会5分科会

議案の審査、所管事項の調査

予算決算常任委員会

議案の審査

環境生活農林水産常任委員会

所管事項の調査

医療保健子ども福祉病院常任委員会

所管事項の調査 ほか

2月

7日 **医療保健子ども福祉病院常任委員会**

参考人からの意見聴取

12日 **全員協議会**

令和7年度当初予算について

13日 **伊勢茶の振興に関する条例策定調査特別委員会**

所管事項の調査

※この他にも、さまざまな会議を開催しました。